

質問事項

- ◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う財源減収の中での市の対策
- ◆新型コロナウイルス感染症の感染および死亡者報告

平野和伯

ひらの かずのり 議員

コロナ拡大で財政が悪化行政サービスはどうか



質問事項

- ◆コロナ感染PCR検査対象の拡充
- ◆コロナ感染予防ワクチン接種の実施方針
- ◆2021年度予算の特徴点と市長の公約

根本義郎

ねもと よしろう 議員

ごみ袋料金引き下げ選挙公約の断行を



市民は分別に努めているまごそ公約の決断を

問 任期の最終年度執行予算に、ごみ袋引き下げが盛り込まれていない。なぜか。

答 可燃ごみ排出量は減量化していますが、ごみ処理施設の修繕費がかさみ、ごみ処理原価の減少までには至っていないため、可燃ごみ指定袋料金は30円に据え置きとしています。

問 断行するのか。

答 指定袋の値下げは、ごみの減量化が大前提です。今後市民の皆さんにより一層の排出抑制および分別の徹底等をご協力いただき、さらなる値下げに向けて努力をしていきます。

高齢者施設や障害者施設の入所者および従事者にPCR検査を

問 国から当該施設のPCR検査の指示が出されているにも関わらず、なぜ実施できていないのか。

答 県内でも感染が急拡大している地域が優先され、香取市を含むそれ以外の地域はその後検査になると認識しています。

問 PCR検査を希望する市民に、松戸市のよう一部の市の補助を講ずるべきではないか。市長のお考えは。

問 全国的に厳しい財政状況において、自治体の中には箱物建設や緊急を要さない事業について凍結・延期をしているという例が報告されています。市は大型公共施設の建設を予定どおり行うのか。また、市民サービスを維持し、事業を進めることができるのか。

答 現在、佐原駅周辺地区複合公共施設整備事業、橘ふれあい公園整備事業、粉名団地2号棟大規模改修事業などを進めており、これらの施設は、市民の皆さんにとって必要な市民サービスを充実させるための施設です。国の補助金などを活用し、市の財政負担を押さえ進めています。市民サービスは、社会情勢の変化や市民要望などを踏まえ、必要な見直しを行いながら、維持・向上を図っていきます。

クラスター発生場所の把握は

問 新型コロナウイルスの感染及び死亡者はどのように報告されるのか。

答 感染者の公表は、保健所を所管していません。香取市において感染者が確認された場合は、千葉県が公表することとなっています。また、集団発生が確認された施設等は、利用者家族等の風評被害を避けるため、公表されなくなりました。

問 新型コロナウイルスの感染経路について、家庭内感染が一番多いとの調査結果が出ているが、家庭内感染を予防するためチラシの配

答 必要性が高まれば検討していきます。

問 新型コロナ感染予防のワクチン接種に関する市の実施方針は。

答 かかりつけ医など市内の身近な病院や診療所での個別接種を主体とし、公共施設での集団接種で補完する併用体制での調整を行っているところです。

問 新年度予算に係る市長の思い入れ事業は。

答 子どもからお年寄りまで楽しく安心して住み続けられるまちの実現のため佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業に約9億4000万円、人口減少対策として定住促進事業に約1100万円、豊かな自然空間を生かした多世代交流の場として橘ふれあい公園整備事業に約3億4400万円、安全な水を安定して供給するため水道施設統廃合事業に約5億9100万円等を計上しています。



ごみの更なる分別と排出抑制が値下げにつながる

布などの啓発に取り組むべきではないのか。

答 感染予防策の徹底につきましては、これまでもホームページや広報臨時号に掲載しています。口頭からの徹底した感染防止対策を行うことは重要であるため、引き続き広報、ホームページなどを通じて感染予防を呼びかけていきます。

問 厚生労働省から香取市に対し、コロナ患者死亡集計に関する通達は来ているのか。

答 市には、通達はされていません。

